

The Japan Times 120 周年記念企画展 講演会第 3 弾 「横浜が育てた英字新聞盛衰の歴史」 11 月 25 日開催

株式会社ジャパントाइムズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：堤丈晴）はニュースパーク（日本新聞博物館）と共催で、「英字新聞が伝えた『日本』ージャパントाइムズ 120 年のあゆみ」と題した記念企画展を 12 月 24 日まで開催しています。関連企画として講演会を開催しており、11 月 25 日（土）には「横浜が育てた英字新聞盛衰の歴史」と題し、英字新聞が横浜でどのように発展し、The Japan Times の創刊へとつながっていったかについて、上智大学の鈴木雄雅教授が紹介します。

本講演では幕末・明治期に、横浜で外国人居留民が発行する英字新聞が作られた経緯や果たした役割を時代背景を交えて説明。英字新聞の歴史を概観しながら、The Japan Times につながる系譜をたどります。

【講演会 実施概要】

- <日時> 2017 年 11 月 25 日（土）
13 時 30 分～14 時 45 分（開場 13 時 00 分～）
- <会場> ニュースパーク（日本新聞博物館）
横浜市中区日本大通 11 横浜情報文化センター
- <定員> 100 名（先着順）
- <入館料> 一般 400 円/大学生 300 円/高校生 200 円/中学生以下無料
※講演会の参加費はかかりませんが、入館料が必要になります。

■講演内容■

- ・横浜 3 大英字新聞の誕生と特徴について（幕末～明治前期）
「The Japan Herald」「The Japan Gazette」「The Japan Mail」
- ・新たな英字新聞の誕生について（明治後期）
「The Japan Chronicle」「The Japan Advertiser」
- ・「The Japan Times」と横浜の英字新聞

▼講演者プロフィール

鈴木雄雅氏（上智大学 文学部新聞学科教授）

専門はジャーナリズム(史)、国際コミュニケーション、オーストラリアのマスメディア研究。1997 年4月～1999年3月まで上智大学文学部新聞学科長、2001年11月に博士号（新聞学）を取得。上智大学以外でもマスコミュニケーション論、新聞史、日本近現代史、地域研究（オセアニア）などの講義を担当。

★記念講演 参加申し込みフォームはこちら <http://jtimes.jp/120talk/>



新聞資料出処：国立国会図書館

■ 12月開催・記念講演 ■

日時	内容	講演者
12月10日(日) 14:00~15:15	「ジャパントイムズ・僕の読み方」 ジャパントイムズの愛読者である茂木健一郎氏が英字新聞の読み方の極意を語ります。多方面で精力的に活躍している茂木氏がおすすめる英字新聞の読み方を直接聞けるチャンスです！	脳科学者 茂木健一郎氏

企画展「英字新聞が伝えた『日本』 — ジャパントイムズ120年のあゆみ」

＜会期＞ 2017年 10月7日(土) ~ 12月24日(日)

＜会場＞ ニュースパーク(日本新聞博物館) 2階企画展示室

〒231-8311 神奈川県横浜市中区日本大通11 横浜情報文化センター

＜開館時間＞ 10:00~17:00 (入館は16:30まで)

＜主催＞ 株式会社ジャパントイムズ ニュースパーク(日本新聞博物館)

＜協賛＞ 常石グループ、矢崎総業、王子製紙

＜後援＞ 電通、共同通信社、AP通信社、トムソン・ロイター・ジャパン、時事通信社、
吉川英治記念館、神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会、川崎市教育委員会

＜休館日＞ 月曜日(祝日・振替休日の場合は次の火曜日)

＜入館料＞ 一般400円・大学生300円・高校生200円・中学生以下無料

＜企画展ウェブサイト＞ <http://jtimes.jp/120>

【本件に関する問い合わせ先】

＜プレスに関する問い合わせ＞

経営推進部(福西)

E-mail: pr@japantimes.co.jp

TEL: 03-3453-5312 (代)

＜企画展に関する問い合わせ＞

知財管理部

E-mail: copyright@japantimes.co.jp

TEL: 03-3452-7050